

ドア錠
1

使用条件

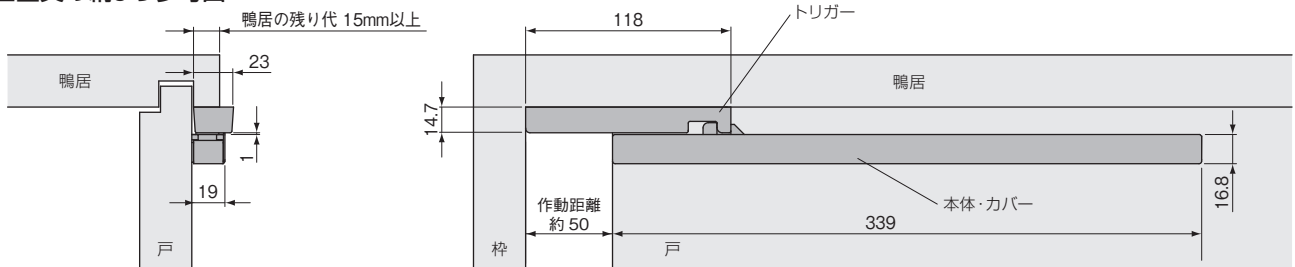
一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)
 ◇走行抵抗:6.9N(0.7kgf)以下 ◇引戸の総質量:30kg以下(引戸1枚) ◇鴨居の残り代:15mm以上 ◇使用温度範囲:5℃~40℃
 ◇戸車:ベアリング入りY型戸車(弊社推奨品:FA-1100-BY) ◇下部レール:Y型レール(弊社推奨品:NYレール)

丁番

2

設計ガイド

■金具の納まり参考図



※本図は左閉じの場合を示します。

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他

の家具

金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

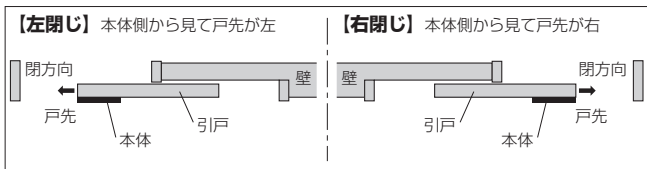
施工

施工ガイド

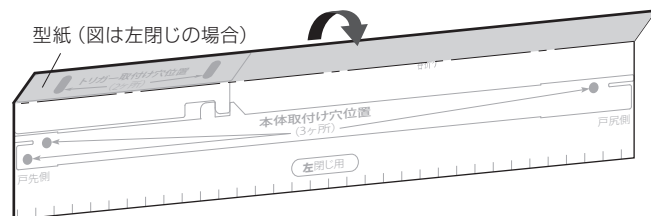
■金具の取付け方

1. 型紙の用意

① 下図を参考に、引戸の左右勝手をご確認ください。

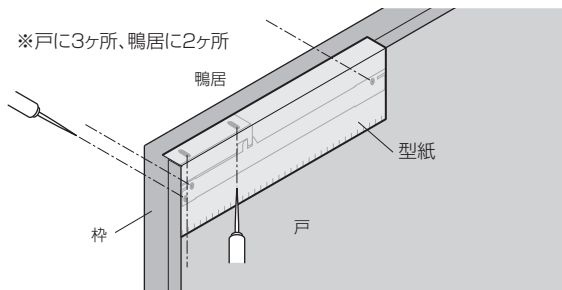


② 使用する勝手にあった面を表にし、指定箇所を谷折りしてください。



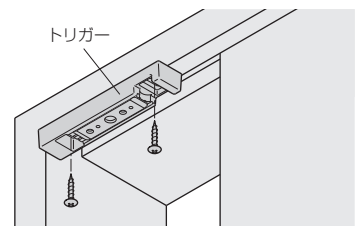
2. 取付下穴の位置出し

① 戸を閉じた状態にします。
 ② 用意した型紙を図のように枠と鴨居と戸に当てがい、型紙の取付け穴位置にキリなどで下穴をあけてください(図は左閉じの場合)。



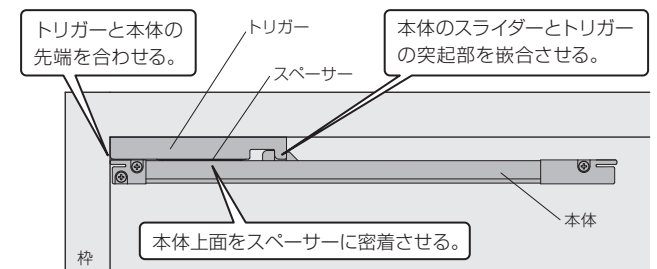
3. トリガーの取付け

① 戸を開けた状態にします。
 ② 鴨居の下穴位置にトリガーを右図の向きで取付けてください。

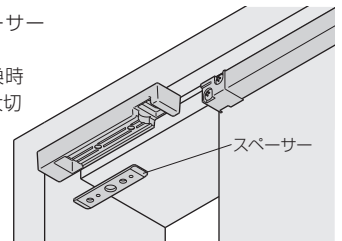


4. 本体の取付け

① 戸を閉じた状態にします。
 ② 下図に示す条件を必ず守り、本体を取付けてください。

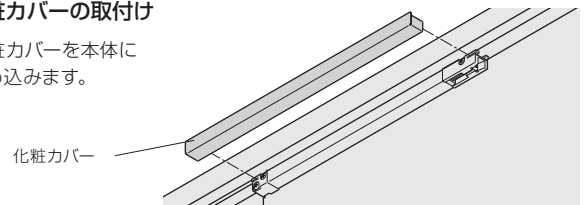


③ 戸を開けて、トリガーからスペーサーを外してください。
 ※スペーサーは、本体の部品交換時に必要になりますので、大切に保管してください。



5. 化粧カバーの取付け

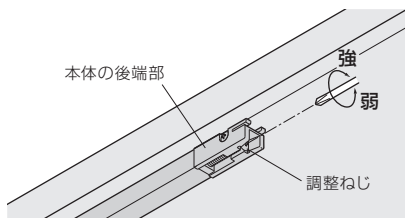
① 化粧カバーを本体にはめ込みます。



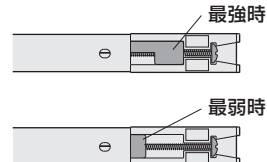
■引き込み力の簡易調整

使用条件内の各項目を満たしても戸が閉まりきらない場合は、本体の後端部にある調整ねじで引き込み力の簡易調整ができます。
 ※製品出荷時は最弱設定です。

※戸が閉まりきらない場合の原因として、戸の走行抵抗が大きいのことが考えられますので、引戸の使用環境を確認してください。



本体を下から見た図



ご注意

調整範囲を超えてねじを回すと破損しますので、回しすぎないでください。